

第686号 6月号 / 2023年

群馬中央医療生活協同組合
 発行 371-0811 前橋市朝倉町830-1
 発行人 長谷川敦子 TEL 027-265-3531
 編集 ぐらしと健康編集委員会 FAX 027-265-3532
<http://www.kyouritsu.org/>

定価 1部 30円(組合員の購読料は出資金に含まれています)

医療費でお困りの方ご相談ください
無料・低額診療事業を行っています

前橋協立病院 TEL:027-265-3511
 太田協立診療所 TEL:0276-45-4911
 前橋協立診療所 TEL:027-231-6060
 桐生協立診療所 TEL:0277-53-3911
 協立歯科クリニック TEL:027-265-6601

くらしと健康



交流をおこなう子ども達

新しいなひろせ川教室のコンセプトは「居場所支援」です。私達が考え、提供する居場所支援とはどのようなものなのでしょうか。これまでひろせ川教室で関わりを持ってきた子ども達には、様々な家庭背景がありました。来訪者の中心である小学

年齢学年は様々ですが初めてでも即仲間に入り

ひろせ川教室に参加したい子どもさん募集中！！

一緒に遊んだり、いろいろなことに挑戦してみましょう。

対象者：小学生を中心とした子ども
 場所：前橋市広瀬町3丁目20-3 県営住宅1階
 お問い合わせ：生協本部 組合員活動課
 027-265-3531 (代表)

※利用には定員がございますので、ご了承ください。

健康寿命という言葉が広く使われるようになった。医療や介護に頼ることなく、自分の力で生き生きと暮らすことを目指す。最新の統計では「寿命」は男性81才、女性87才、「健康寿命」は男性72才、女性75才である。その差は9才12才の差がある。その差の数年間は、誰よりも本人にとって、そしてそれを支える周囲の人々にとっても、辛く、切なく、苦しい時となる。「ぼつくり観音」や「ぼつくり地蔵」が参拝者を集めるのも、この期間が長くなるのを避けたためだ。40年以上前、僕が医師となった頃は、少しでも寿命を伸ばすために医学的知識、技術を総動員することが医師の責務とされていた。しかし現在、多くの医師は「より長く」以上に「よりよく」を目標としている。人間は必ず最後の時を迎える。「死」を迎える過程はゆっくりと静かに進行することもあれば、急に訪れることもある。いづれにせよ、その過程は喪失の過程である。歩く力、立ちあがる力、起きる力、食べる力、記憶力、考える力などを失ってゆく。働く力や楽しむ力も失い、高齢となれば長くつきあった友人や家族も失って孤独になってしまうことも多い。深まりゆく孤独の中で、みずからの終末を向きあうことは、淋しく辛い。その痛み、苦しみ、淋しき、辛さを理解し、共感し、少しだけでも分かちあい、支えあうことが、医療や介護の重要な役割となっている。この20年程の間に、脳卒中の後遺症、骨折、認知機能の低下、フレイル(体力や筋力の低下)などに対するリハビリ医療の重要性が認識され、普及するようになってきたのは、まさにそのような課題に正面から向きあうためのことである。そこで必要とされることは、AIなど最新の器械や技術である以上に、人の淋しさ、辛さを想像し、共感する能力、こころであると思ふ。健康寿命を伸ばすための活動を広げ、すすめることともに、そのような力とこころを、あわせた組織としての医療生協の存在意義は大きいと考える。

わたしたちの理念:「一人ひとりのいのちが大切にされ、平和と人権が尊重されるまちづくり」に貢献します。

新・ひろせ川教室
 2016年度、子ども達の学習支援から始まった「ひろせ川教室」が今年4月より「子ども達の居場所」作りを目的として「新・ひろせ川教室」に生まれ変わりました。現在スタッフ5名、一日



ひろせ川教室 スタッフ

野村 由利子

2名体制で毎週木曜日の15時30分から18時30分まで、広瀬町3丁目の県営住宅一階で開催しています。学校帰りの子どもが立ち寄り、宿題をやったり、お菓子作りお絵かき、鬼ごっこ好きな事をして遊んでいます。

団地の一角で菜園
 4月初日には、子どもとスタッフで汗をかきながら団地の一角ですが、石がゴロゴロしている土を耕して、ジャガイモやブロッコリー等の野菜を、プランターには茄子苗を定植しました。育つ

たらみんなで料理を考え調理する事を楽しみにしています。友達を呼んだり、学校へも声掛けしてメンバーを増やし、木曜日の放課後がワクワクして楽しくなるようにしたいです。



菜園に野菜を植える様子

生は、家庭や友達などの自分を取り巻く様々な環境から、多くを経験して学び育っていきます。

例えば、保護者の帰宅が遅くなる家庭もあり、それが難しいという現状も良くなります。そんな子ども達にも、遊びや経験を通して、様々なことを知っていただきたいと考えています。友人との遊びや地域の高齢者との接点の中で社会性を学ぶことができます。野菜の栽培や買い物、料理の中から、計画性や食の大切さ、生活力などを学ぶことができます。私たちがスタッフ子ども達に寄り添いながら、遊びや経験に学習や意味を持たせてあげること、その時期、その場所に必要な学びを手助けしていきます。座学ではないですが、居場所支援も学習支援かもしれません。

新たな視点で子どもを支える

ちやうしんき
 健康寿命という言葉が広く使われるようになった。医療や介護に頼ることなく、自分の力で生き生きと暮らすことを目指す。最新の統計では「寿命」は男性81才、女性87才、「健康寿命」は男性72才、女性75才である。その差は9才12才の差がある。その差の数年間は、誰よりも本人にとって、そしてそれを支える周囲の人々にとっても、辛く、切なく、苦しい時となる。「ぼつくり観音」や「ぼつくり地蔵」が参拝者を集めるのも、この期間が長くなるのを避けたためだ。40年以上前、僕が医師となった頃は、少しでも寿命を伸ばすために医学的知識、技術を総動員することが医師の責務とされていた。しかし現在、多くの医師は「より長く」以上に「よりよく」を目標としている。人間は必ず最後の時を迎える。「死」を迎える過程はゆっくりと静かに進行することもあれば、急に訪れることもある。いづれにせよ、その過程は喪失の過程である。歩く力、立ちあがる力、起きる力、食べる力、記憶力、考える力などを失ってゆく。働く力や楽しむ力も失い、高齢となれば長くつきあった友人や家族も失って孤独になってしまうことも多い。深まりゆく孤独の中で、みずからの終末を向きあうことは、淋しく辛い。その痛み、苦しみ、淋しき、辛さを理解し、共感し、少しだけでも分かちあい、支えあうことが、医療や介護の重要な役割となっている。この20年程の間に、脳卒中の後遺症、骨折、認知機能の低下、フレイル(体力や筋力の低下)などに対するリハビリ医療の重要性が認識され、普及するようになってきたのは、まさにそのような課題に正面から向きあうためのことである。そこで必要とされることは、AIなど最新の器械や技術である以上に、人の淋しさ、辛さを想像し、共感する能力、こころであると思ふ。健康寿命を伸ばすための活動を広げ、すすめることともに、そのような力とこころを、あわせた組織としての医療生協の存在意義は大きいと考える。

瀧口(道)

支部総会各地域で開催

2023年度の支部の活動方針を決める支部総会が各地で開催されました。

今月から新型コロナウイルス感染症も5類に引き下げとなり、少しずつ組合員どうしが集まる機会も増えつつあります。昨年は、感染症対策から支部総会を縮小、断念した支部も、今年度は活気のある支部活動が行えるように、様々な話し合いや企画が計画されました。

韮川南支部

4月8日(土)太田組合員会館で、韮川南支部の総会が開催されました。韮川南支部では80歳を迎えられた組合員さん約数十人に、毎年手づくりの品物を届ける活動を10年以上取り組んでいます。昨年開催された「認知症学習会(講師:山口怜生「ほなみ」※副施設長)」では、地元の韮川行政センターでの開催に、多くの参加者を募りました。6月3日(土)は地元自治会や太田市と協力して、骨の健康に関する講話と骨密度測定やりハビリ職員による健康づくり相談会も企画しています。



韮川北支部

4月9日(日)に太田組合員会館で、韮川北支部の総会が開催されました。健康づくりの班会やミニ旅行の取り組みなど一年間の取り組みが報告されました。第二部では、運営委員の高実子さんが、声音を自在に迫力のある戦争物語り(語り部)を聞かせてくれました。また、支部長の小川さんのギター伴奏で、参加者みんなで歌謡曲をうたい、参加の運営委員さん指導の音楽体操などもあり、楽しい総会となりました。



休泊支部

4月21日(金)に太田組合員会館で、休泊支部の総会が行われました。休泊支部では地元の行政センターの改修工事が行われ、一部の班会を組合員会館で行いました。年間活動としては、例年開催している「こぶ観音ウォーク」のほか、昨年秋に行われたWHO健康ウォーキングin金山も主催担当支部として運営を担いました。6月20日(火)には「ハッ場ダムと中之条ガーデン・バス旅行」を計画して、地域の組合員さんの交流をはかる取り組みが計画されています。



宝泉支部

4月15日(土)に宝泉センターで宝泉支部の総会が行われました。宝泉地域は太田協立診療所から車で約30分の地域ですが、支部の25班のうち、毎月約15班、160人が健康づくりに取り組んでいます。総会の第二部では、宝泉支部に舞踊指導にきている館林支部の川島敬子さんが、三味線の演奏と舞踊を披露して、参加者のみなさんと民謡の合唱などを行いました。当日は体組成計測定のほか、希望者の方に骨密度測定を行いました。



大泉千代田支部

4月30日(日)、大泉公民館で大泉千代田支部の総会が行われました。大泉千代田支部は太田協立診療所から南へ約数kmの地域です。コロナ感染が続く中ですが、支部の約50班のうち、半分近くが毎月班会を開催して、のべ200人近くの組合員さんが毎月活動を行っています。総会の第二部では、カロム協会メンバーの指導のもと、参加者がカロムのゲーム体験で交流を深めました。<※カロム(木製ボードゲーム。コマを指で弾いて相手のコマを四隅の穴に落とすおはじきとビリヤードを足したような遊び。歴史的には彦根市でゲームが盛んに行われている。)>



伊勢崎支部

昨年6月に伊勢崎に「認知症の人と家族の会」を立ち上げ、毎月第4木曜日にたんぼぼで勉強会を重ねてきています。5月12日に行われた支部総会で「ほなみ」※の副施設長の山口怜生さんに念願だった講話をしていただきました。家族の介護は24時間365日休みなしで、周りの環境が本人家族を救います、徘徊も本人にはキチンと理由があり目的があり、覚えてないから当然思い出すこともできないので、何度も繰り返して答えてあげることが大切です。2時間の講話のあと、手作りお赤飯弁当を食べながら1時間半フリートークで、お付き合いをしていただきました。誰でも認知症になるのではないかと、そんな不安を自分のことのように感じているなかで分かりやすく大変勉強になりました。今日はアルツハイマー型認知症を学びましたが、次回は他の認知症も学びたいと感想が寄せられています。



その他にも複数の支部が支部総会を計画しています。 ※ほなみ…「特別養護老人ホームほなみ」

特集 健診と保健指導で 継続的な健康づくり



前橋協立病院 健診室

保健師 齋藤 あゆみ

特定保健指導で

メタボ予防

メタボという言葉を知ったことがありますか。メタボリックシンドロームの略称で、お腹が出ている状態をイメージするかと思います。メタボは重大な病気につながるため、あてはまる方は生活習慣を改める必要があります。今回は、メタボに着目した特定健診と、メタボとそのリスクのある方が利用できる特定保健指導についてご紹介します。

生活習慣病の原因に

まず、メタボリックシ

ンドローム（以降、メタボ）について説明します。食べすぎや飲みすぎ、運動不足などはメタボにつながります。このような不健康な生活習慣により代謝のバランスが崩れると、内臓のまわりに脂肪がたまっていきます。

過剰にたまった内臓脂肪は、高血圧や糖尿病、脂質異常症といった生活習慣病の発症や、血管が硬くなる動脈硬化の進行に影響を与える物質を分泌します。

この状態のままさらに悪化すると、血管が詰まったり破れたりし、狭心症や心筋梗塞、脳卒中

を引き起こします。様々な病気を防ぐためにも早めに生活習慣を改善することが大切です。

健診でメタボ

チェック

メタボかどうかは健康診断でチェックすることができます。特定健診は、メタボのリスクが高くなる40〜74歳の方を対象としています。メタボリックシンドロームの診断基準は、内臓脂肪がたまることに加え、高血圧、高血糖、脂

質異常といった異常を2つ以上該当していることです。内臓脂肪の蓄積は、お腹まわりの計測

でチェックします。腹囲が男性は85cm以上、女性は90cm以上あれば内臓脂肪の蓄積を疑います。

特定保健指導

健診結果からメタボとそのリスクがあると判定された方は、特定保

健指導が受けられます。対象となった方には、健診機関や医療保険者からお知らせがいきます。

特定保健指導では、保健師や管理栄養士などの医療専門職による健康相談をしています。

特定保健指導の流れ



は、まず医療専門職と一緒に健診結果と生活習慣をふり返ります。そこで健診結果の説明や生活習慣のアドバイスが受けられます。そして、3か月の期間で達成できそうな目標を決めます。内臓脂肪を減らすには、過食を避け、食事のバランスを良くし、運動を毎日少しずつでも続けることが大切です。どんな食生活や身体活動を取り組

んでいくか、対象者に合わせた具体的な目標を設定し、3か月間チャレンジしていただきます。3か月後にふり返りをして、腹囲、体重、生活習慣の変化を確認していきます。

毎年の健診で

健康維持

健診結果は自分の健康状態を客観的に教えてくれます。自覚症状がなく進行する病気の早期発見に役立ちます。自分の健康をチェックするためには毎年健康診断を受けましょう。

また、特定保健指導の対象になるということは、今なら医療や薬の力を借りずに、自分の力で健康を取り戻せるチャンスがあるという見込みからです。対象になったら積極的に利用しましょう。自分の健康、人生を守るために、この機会をうまく利用していませんか。

地域活動アラカルト

前橋でまちかど健康チェックを開催

中毛地区では、5月15日（月）10時～12時で、前橋市の「花木センターみのり館前」と「コープ昭和店」で、まちかど健康チェックを開催し、多くの方が来場されました。下川淵支部が中心となり開催したみのり館での企画を紹介します。

下川淵支部

当日は、朝から雨が降っており足元が悪い環境でしたが、準備を始めるのと同時に多くの方が健康チェックに来場されました。下川淵支部の組合員と共に前橋協立病院の看護師、理学療法士、作業療法士、事務職員が参加し、血圧測定や体組成測定、骨密度測定を実施し、一人一人に丁寧に結果を返したり、相談を受けたりしました。終了時刻までには総勢33名の方が来場されました。近年はコロナ禍で医療や介護との接点が減っている方もいらっしゃると思いますが、地域の方が日常的に健康へ目を向ける機会を組合員と医療職が協力して進めていくことができればと思います。

運営委員

平田春江



健康チェック写真

アイデアが詰まった合同班会

桐生北支部

桐生北支部で、桐生川健康班と上流班の合同で骨密度改善のために学習班会を4月28日（金）10時～梅田の二渡会館で行い18名が参加しました。1月29日に桐生市健康長寿課と地域包括センターとタイアップして行った体力測定と骨密度測定の結果から「どうする、これから。」と改善にむけて取り組めます。



包括支援センターの保健師を講師に骨粗鬆症についてと、骨を強くする3つのポイントを教えていただき、桐生市の「元気おりおり体操」で体を動かしました。名前の由来は織物のまちにちなみ、機織りの動作を取り入れた体操です。体操のあとは、地元の田中商店がカルシウムの多い小松菜を使い「ポタージュスープ」を考案し販売。みんなで試飲会をしました。「飲みやすくおいしい」と感想がきかれ会話が弾みます。支部長の中島さんは実施したことをそのままにせず、次へつながるようにアイデア出し改善に向け班会を開催しています。次回はどんな健康づくり班会になるか楽しみです。

通所リハビリの園芸でいきいき

通所リハビリ未来の屋外プランターにたくさんのお花が咲きました。私にも名前が分からない花がいくつかありましたが、通われている利用者さんが教えてください。自宅から苗や種をお持ちになる方、置いてある苗を植えてくれる方、草むしりや枯れ葉をきれいにして下さる方、花の名前を書いたプレートを作成してくれる方、水やりのアドバイスをして下さる方、球根や花の苗を職員と買い物に行かれた方もいます。ご利用中、外に出て観賞している方もいます。たくさんの利用者さんの関わりでとても綺麗に咲いています。よく見ると中には青梗菜の花やサニーレタスも植えられています。室内にも切り花などお持ちになり目と香りで季節を感じる事ができています。これから植える予定の花もありますので、未来の前を通りがかった時にぜひご覧になってください。



作業療法士 福島牧子



98歳の手習い 前橋市 渡邊孝子 様



和紙ちぎり絵 太田市 渋沢サト 様

仲間の作品コーナー

みんなの声

クロス・漢字・ワード ハガキから

(敬称略)

● 私人の知識では難しいので主人に助けってもらい応募しました。

(館林市 ヨコタン)

● WBCロスでほんやりしていた私のちかごろの楽しみは朝ドラです。タイトルには大好きな野の花。そして週交わりで出てくる植物に心ときめかせています。

(太田市 雪割草)

● 新型コロナウイルス2類から5類へ引き下げられるとのことですが、ウイルス自体の力が弱まったわけではないので、私も今まで通り感染対策はしたいと思います。

(太田市 春山祐一郎)

● 決して油断したわけではありませんが、夫婦で新型コロナウイルスに感染しました。5日間、高熱と喉の痛みに悩まされましたが、感染経路は全く不明です。「自分だけは感染しない」と思い込んではいけません。

(前橋市 いがりん)

● 「ちよこつと助け合いの会」の活動を初めて知りました。地域の人のとつてうれしい活動ですね。4月号、ちよこつとさんコーナー。マイナンバーカードに複数の機能を一体化することが本当に不安しかったですね。

(前橋市 モカ)

● マスクなしで顔をあわせて話す新社会人の皆さんがんばれ!!

(前橋市 マルサン)

● 問題の意味がよめなくて苦勞しました。

(前橋市 キューピー)

● コロナ第5類に変更になりましたがとても不安、心配です。外に出かける機会、多くなると思うけれど私もマスク、消毒等を付けて!!と思っています。(マスクはずすと年齢出てしまう。)

(前橋市 ばあば)

● 主人が亡くなって3ヵ月、夢中で過ごして来ましたが、人のやさしさとどうしたら良いか、この年になって学びました。これからは自分にしてくれた十分の一でも他の人にお返し出来ればと思う日々です。

(前橋市 アメリカンブルー)

● 新型コロナウイルス5類移行でこれまでの公費支援が一部を除いて終了とか、心配……。早くコロナが消え去りますように。

(前橋市 のぶさん)

● もうすぐ梅雨入りの季節になります。雨が降り続けると、カビが原因で、植物はいろいろな病気が発生します。私も健康に充分注意そして、果樹や洋ラン、観葉植物、南国の花などを楽しく育てていきたいと思っています。

(前橋市 石原茂男)

● クロスワードが大好きですが、医療生協さんのクロスワードは難しくいつも四苦八苦からもよろしくお願いいたします。

(前橋市 ヨッシー)

● はじめて新聞にパー子の文字が載り涙が出るほど、うれしく思いました。これからも一生懸命考えて正解できるように頑張ります。

(前橋市 パー子)

第157回あずま支部俳句会

2023・5

● マインナー娘のおかげ夏衣
犬撫でに来たるさゆちゃん夏の服
青空や春つげ鳥の声まばら
若き日よりきたえし夫の夏の歌

和子 星子 丑男 麗子

お茶のみ保健室俳句会

2023・5

● 老木に花を咲かせるつつじかな
妻の居ぬ孤独なひと夜ゴキブリと
新緑のケヤキ並木に朝日映え
青空でアカシヤの花がふつくらと
招かれて姉妹楽しくバラ園に
たんぼぼの綿毛ふわふわ着地追う
ミニかぶとかぶつて打ったホームラン
4年ぶり藤咲く丘へ妹等と
道の駅にぎわい見せる山みどり
藤の風犬も見上げる散策路
裏山にえくぼ日ざし福寿草
菖蒲湯にゆったりつかれし幸福を

洋子 松ちゃん Yちゃん はつちゃん あきこちゃん あこちゃん 克ちゃん マーちゃん ミネ 章 けんちゃん かずちゃん

投稿

【俳句】

● 百才こえて恋しき人世遠くなり
子らと集ふ父の日楽し食事会

みわ 中島毅

【川柳】

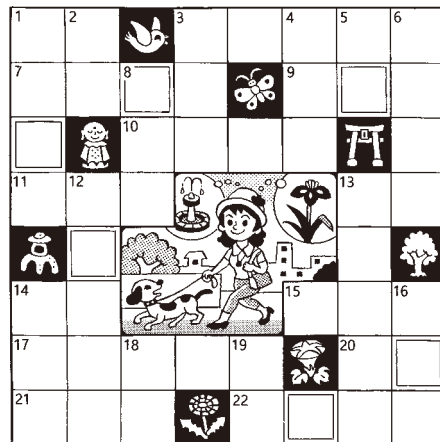
● 春雨が畑仕事を応援す

石田俊彦

【解き方】

イラストをヒントにして、二重ワクの○文字をうまく並べてできる言葉は？

クロス・漢字・ワード 〈第286回〉



―タテのカギ―

- 1 梅雨の時期に咲き誇る花
- 2 乃木坂46で推し……は誰?
- 3 電話で話します
- 4 岐阜・長良川の夏の風物詩
- 5 手術で使う道具の一つ
- 6 コミケは都内で年2回開かれる……マーケットのこと

―ヨコのカギ―

- 1 これが降ると地が固まる?
- 3 新5千円札の顔です
- 7 今年中にインドが中国を上回るとか
- 9 小学唱歌「……か雲か」
- 10 テレビで見ない日はない……芸人
- 11 キツネの像が出迎えてくれる……神社
- 13 開……、干……、魚……
- 14 集まり。ヒツジの……
- 15 おにぎり、スバゲテイ、お茶漬の具材といえは
- 17 お互いの顔を知っている仲間
- 20 今年で発売40周年を迎えた時計……シヨック
- 21 乾……と蓄……
- 22 花が咲き乱れているようす

《第285回の答え》 シャカイジン(社会人)



● 「ド」と明記。住所、氏名(匿名を希望の方はペンネーム)を必ずお書き下さい。
御意見・投稿等もお寄せ下さい。

《しめきり》
二〇二三年六月二十七日当日消印まで有効

《送り先》
〒三七一〇八一 前橋市朝倉町八三〇の一。群馬中央医療生協くらしと健康係

《賞品》
正解者の中から抽選で五名に図書券五〇〇円分を進呈

前橋協立病院

前橋市朝倉町828-1

☎ 027-265-3511 (代)

ホームページ



2023年6月1日現在の診療体制
第2土曜日・日曜日・国民の休日は休診
及び年末年始(12月30日～1月3日)は休診

		月	火	水	木	金	土	
内科/総合診療	午前	初診	小林修	中村	小野柳 高柳	弘中 保田(～11:00)	宮澤	大宮
		一般	瀧口道 保田 瀧口由	瀧口道(第2/4週) 工藤瑞	瀧口道 宮澤 小野芳 高柳	西上(第4休診) 小林修 瀧口由	瀧口道 瀧口由 西上	瀧口道 西上(第4週)
		専門	内科/心療内科:鈴木(第1/2/3/5週) 糖尿病:深津 塵肺:小林(第4週)	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津 循環器:須賀井 呼吸器:櫻井(第1/3/5週)	内科/心療内科:鈴木 糖尿病運動療法:深津(第1/3週)	糖尿病・甲状腺:吉川	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津	内科/心療内科:鈴木(第1/4/5週) 循環器:久野(第1週) 呼吸器:砂長(第3週) 糖尿病・甲状腺:渋沢(第4・5週) 循環器:森(第3/4週) 神経・リハビリ:大竹(第3週)
	午後	初診	須藤	工藤瑞	大宮	弘中	須藤	
		一般	田ヶ原	野本	野本 三浦章		田ヶ原 橋爪洋	
		専門	泌尿器(松尾/福田)	内科/心療内科:鈴木 糖尿病:深津 糖尿病・甲状腺:高橋	肝臓:高柳	循環器:金古 糖尿病・甲状腺:新井 呼吸器:新居(第4週)	心療内科:鈴木 循環器:小保方(第1/3/5週) 糖尿病・甲状腺:登丸	*夜間は予約患者さん専用外来となります。 *急患の方はいつでもご相談下さい。
	夜間	初診		齋藤			西上(第2・4週)	
	訪問診療	午前		齋藤			保田	
	午後		宮澤	瀧口由	宮澤(第1/3)	岩森(第3)	瀧口由	西上(第2・4週)
	嚥下外来	午後					矢島賢	
小児科	午前	一般	矢島 佐藤	矢島	齋藤	矢島 齋藤	矢島 齋藤	齋藤 佐藤
		専門	神経発達:齋藤(第2/4週) 精神衛生相談:角田			アレルギー:矢島(第3週休診) アトピー教室:矢島(第3週のみ) 神経発達:齋藤	アレルギー:矢島(第1週休診) 精神衛生相談:角田	
	午後	予防		予防接種:齋藤(第4週は午後3時迄)	予防接種:齋藤(第3休診)		乳児健診・予防接種 齋藤(第2・4週)	
		一般	矢島	齋藤	(休診)	齋藤	(休診)	
夜間	専門	神経発達:齋藤	喘息(予約制)第2休診:矢島			喘息(予約制)第3休診:矢島 神経(第3休診):齋藤		
産婦人科	午前	婦人科 産科			北原(10:00～)	北原	北原(第1/3/5週) 西出(第4週)	
	午後	婦人科	北原	北原	休診(手術)	北原(14:30～)		
外科	午前		飯島哲	飯島哲	飯島哲	飯島哲	休診	
	午後					長岡(予約制)		
整形外科	午前	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森	岩森(第4/5週休診)	
	午後	岩森	岩森	(岩森)※手術の場合は休診	岩森※第3週休診	岩森		
脳神経外科	午前			朝倉		朝倉		
	午後							
眼科	午前	山田	森	森	山田	山田	休診	
	午後		手術	森				
皮膚科	午前				工藤隆			
	午後							
内視鏡	午前	胃	安達	柿崎	高草木	安達	坂本	交替制
	午後	腸	岡野		山崎			
健診	午前		須藤	伊藤	矢島	須藤	須藤	
	午前	担当医	担当医	飯島	飯島	飯島	大島	
	午前	婦人科	根岸	根岸	飯島	根岸	北原	
小児科受付時間		午前8:00～11:30 夕方16:45～18:30(月・火・木)*水・金の夜間外来(一般)は休診となります。		その他の科の受付時間		午前8:00～11:30 午後14:00～16:00		救急患者さんにおかれましては、この限りではございません。 電話にてお問い合わせ下さい。

太田協立診療所 太田市石原町927 ☎0276-45-4911

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 8:30～12:00	加藤 江田(第1・3・5) 朱(予約)(第2・4)	加藤 遠藤	加藤 遠藤	遠藤 服部	加藤 遠藤	第1週 遠藤 吉岡 第3週 加藤 堀口 遠藤 第4週 加藤 吉岡 第5週 遠藤 吉岡
午後 14:00～17:00	小泉	遠藤(15:00～)	江田	伊藤 遠藤	加藤(15:00～)	
夜間 17:00～		加藤				
訪問診療	加藤	遠藤	加藤		遠藤	
内視鏡	櫻井	野田				小澤

*糖尿病の方、健診・予防接種などの検査や経過観察のある方は、なるべくお早めに受付をお願い致します。
*新型コロナウイルスワクチン接種のため、午後の診療時間が一部変更となる場合があります。

前橋協立診療所 前橋市城東町3-15-28 ☎027-231-6060

受付時間	月	火	水	木	金	土
午前 9:00～12:00	高柳(11:00まで) 井上 大野	高柳(11:00まで) 桑原	桑原 谷口	高柳(11:00まで) 井上 大野	高柳(11:00まで) 桑原	3日:高柳 17日:井上 24日:谷口
午後 15:30～17:00	高柳	桑原	井上	井上	井上	
夜間	高柳 17:00～18:30				高柳 17:00～18:00	

午前・午後とも、予約制となっています。予約がない場合、待ち時間が長くなる場合があります。ご了承下さい。
*新型コロナウイルスワクチン接種の対応のため、午後の診療時間と土曜日の診療体制の一部を変更しています。
*レントゲン:月～金曜日の午前中 *胃カメラ:月・火・木・金曜日午前
*休診:土曜日午後・第2土曜日・日曜日・国民の休日 *訪問診療を行っています。詳しくはお問い合わせください。

協立歯科クリニック 前橋市朝倉町830-1 ☎027-265-6601

	月	火	水	木	金	土
午前 8:40～12:00	半澤	半澤(偶数月第3休診)	半澤	半澤	半澤(第2,3,4,5)	半澤(第1,3,4,5)
	菅間	菅間(偶数月第3)	菅間	菅間	菅間(第1,奇数月第4)	菅間(第2,4,5)
午後 12:30～16:30	浅見	浅見	浅見	浅見	浅見	浅見
	菅間	菅間	菅間	菅間	菅間(奇数月第3休診)	菅間(第1,奇数月第4)
夜間 17:30～20:00(土日は17:00～20:00)	浅見	半澤(偶数月第3)	浅見	浅見	半澤(第2,3,4,5)	菅間(第2,3,4,5)
	浅見	菅間	浅見	浅見		

あくまでも、基本体制のため、診療月によっては、祝祭日、休日の取得等による変動がありますので、ご了承ください。

*歯科医の研修等で変更になることがあります。担当制を希望される方は、お手数ですが事前にお問い合わせ下さい。
*待ち時間をなくすために、予約制になっております。お電話で予約できます。
*診療時間中の急患は随時受け付けておりますので、ご連絡ください。
*訪問診療をご希望の方は、お問い合わせ下さい。

桐生協立診療所 桐生市相生町2-554-7 ☎0277-53-3911(予約電話)

診療科	受付時間	診療開始	月	火	水	木	金	土
診療科	午前8:30～12:00	9:00～	西上	小林(第1・2) 西上(第3・4)	西上	鈴木(第4以外) 西上(第4)	小林	西上(第1・3) 片岡(第4)
	午後15:00～17:00	15:30～	西上	西上(第2・3・4)	西上	西上	西上(第1・3・5)	
内科	夜間17:00～19:00	17:00～				西上(第2・4週)		

*往診も行っています
介護に関する問い合わせ TEL:0277-53-3912
外来受診送迎実施中(当生協組合員のみ、事前登録必要) ※第2土曜・祝日 休診

診療体制は毎月変わる可能性がありますので、受診の際は最新号の「くらしと健康」をご覧ください。事業所へお電話でお問い合わせ下さい。